

令和5年7月10日
港 湾 局

「第2回 サイバーポート進捗管理WG（港湾物流分野）」を開催します

国土交通省港湾局は、民間事業者間のコンテナ物流手続を電子化・効率化するプラットフォーム「Cyber Port」に関して、今後の利用促進策及び機能改善等について議論を行うため、第2回サイバーポート進捗管理WG（港湾物流分野）を開催します。

- 我が国の港湾においては、様々な民間事業者の連携により国際物流が成立していますが、紙による手続が主流であり、一部の業務が非効率となっています。このため、各事業者が共通して利用可能なCyber Portを構築することにより、再入力削減やトレーサビリティの向上等の国際海上コンテナ物流における生産性向上を図ります。
- 国土交通省港湾局は、令和3年4月より第一次運用を開始したCyber Portについて、今後の利用促進策及び機能改善等について議論を行うため、令和4年度より「サイバーポート進捗管理WG（港湾物流分野）」を設置しており、今般、第2回となるWGを開催します。
- 議事資料等につきましては、後日、国土交通省ホームページに掲載します。

記

日時：令和5年7月13日（木）16:00～18:00

場所：航空会館（Web併用）

議事：○Cyber Portの取組状況

○Cyber Portの今後の検討課題

-利用料金

-データ標準化

-電子化推進の枠組み

○関係団体からの発表

構成員：有識者、関係民間事業者等（船舶関係者、港湾物流団体等）、関係省庁（別紙）

- 取材につきましては、冒頭の頭撮りは可能、それ以降は非公開とさせていただきます。冒頭の頭撮りを希望される方は、7月12日（水）17時までに、こちらのフォーム（<https://forms.office.com/r/xvSatwg3Gy>）よりご連絡ください。

【問い合わせ先】

国土交通省 港湾局 サイバーポート推進室 長津、小木、菱ヶ江

電話：03-5253-8111（内線46642、46838、46342） 直通：03-5253-8660

メールアドレス：hqt-cyberport★ki.mlit.go.jp（「★」を「@」に置き換えてください）

サイバーポート進捗管理 WG（港湾物流）構成員

【有識者】

小野 憲司 京都大学 経営管理大学院 客員教授

【関係団体等】

① 船舶関係者

外航船舶代理店業協会

外国船舶協会

日本船主協会

日本船舶代理店協会

日本内航海運組合総連合会

② 港湾物流関係団体

国際フレイトフォワードーズ協会

全日本トラック協会

日本海運貨物取扱業会

日本港運協会

③ 荷主等

電子情報技術産業協会

日本化学工業協会

日本機械輸出組合

日本経済団体連合会

日本商工会議所

日本損害保険協会

日本貿易会

④ 港湾管理者

神戸市

静岡県

東京都

名古屋港管理組合

福岡市

横浜市

⑤ 港湾運営会社

阪神国際港湾株式会社

横浜川崎国際港湾株式会社

⑥ 輸出入・港湾手続システム関係

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

⑦ 港湾関連研究機関

海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所

※ ①～⑦については、項目ごとに 50 音順で表記

【関係省庁】

デジタル庁

財務省

農林水産省

経済産業省

国土交通省（事務局は国土交通省港湾局）